



# Contents 目次

## はじめに

第1部 神奈川県環境政策	1
神奈川県環境政策	2
1. 神奈川県環境基本計画	2
2. 令和元（2019）年度の環境指標等の状況	4
特集記事1 「2050年脱炭素社会の実現」に向けた取組	14
特集記事2 かながわプラごみゼロ宣言アクションプログラム	17
特集記事3 GPSを使ったモニタリング調査によるニホンザルの総合的 管理の実現	19
特集記事4 森林環境譲与税の概要と県の取組	22
第2部 環境の現況と県の取組	25
1 地球環境	26
1. 地球環境の現況と課題	26
(1) 気候変動を巡る国際動向	26
(2) 地球温暖化対策（緩和策）	26
(3) 気候変動影響への適応の取組（適応策）	27
(4) オゾン層の破壊	28
2. 地球環境保全に関する県の取組	28
(1) 地球温暖化対策の推進	28
(2) 国際環境協力の推進	35
(3) オゾン層保護対策	35
2 資源循環	36
1. 資源循環の現況と課題	36
(1) 一般廃棄物（ごみ）	37
(2) 一般廃棄物（し尿）	37
(3) 産業廃棄物	37
(4) 不法投棄等・散乱ごみ	39
2. 資源循環に関する県の取組	39
(1) 資源循環の推進	40
(2) 適正処理の推進	45
(3) 災害廃棄物対策	49
3 自然環境	51
1. 自然環境の現況と課題	51

(1) 生物多様性	51
(2) みどり	51
(3) 丹沢大山の自然環境	52
(4) 野生鳥獣	52
(5) 海・川・湖	53
2. 自然環境保全に関する県の取組	54
(1) 生物多様性の保全の推進	54
(2) 身近なみどりの保全	54
(3) 丹沢大山の自然再生の推進	55
(4) 野生生物の保護管理	57
(5) 多様な生物が生息する水域環境の保全	58
(6) 外来生物対策	59
<b>4 大気環境</b>	<b>60</b>
1. 大気環境の現況と課題	60
2. 大気環境保全に関する県の取組	63
(1) 大気環境保全対策	63
(2) 自動車排出ガス対策	64
<b>5 騒音・振動・悪臭</b>	<b>69</b>
1. 騒音・振動・悪臭の現況と課題	69
(1) 騒音	69
(2) 振動	70
(3) 悪臭	70
2. 騒音・振動・悪臭問題に関する県の取組	71
(1) 騒音・振動対策	71
(2) 悪臭対策	72
<b>6 水環境</b>	<b>73</b>
1. 水環境の現況と課題	73
(1) 河川	73
(2) 湖沼	75
(3) 海域	76
(4) 地下水	77
(5) 土壌汚染	78
(6) 地盤沈下	78
2. 水環境保全に関する県の取組	79
(1) 環境基準達成に向けた規制・指導	79
(2) 生活排水処理施設整備の促進	80
(3) 水源地域における取組	82

(4) 地下水保全の取組	88
<b>7 化学物質</b>	<b>89</b>
1. 化学物質による環境影響の現況と課題	89
(1) 化学物質の環境への排出量	89
(2) ダイオキシン類	90
(3) 化学物質環境調査	91
2. 化学物質による環境影響低減に関する県の取組	91
(1) 神奈川県生活環境の保全等に関する条例に基づく取組の推進	91
(2) ダイオキシン類対策の推進	93
<b>8 環境に配慮したまちづくり</b>	<b>94</b>
1. 環境に配慮したまちづくりの現況と課題	94
2. 環境に配慮したまちづくりに関する県の取組	94
(1) 都市公園、うるおいあるみち空間などの形成	94
(2) 人や自然にやさしい水辺づくり	95
(3) 景観まちづくり	95
(4) 環境と共生するまちづくり	95
(5) ヒートアイランド対策	96
(6) 環境への負荷の少ない交通の推進	96
(7) 環境影響評価制度の推進	97
<b>9 環境教育</b>	<b>99</b>
1. 環境教育の現況と課題	99
2. 環境教育に関する県の取組	99
(1) 環境情報の提供と相談対応の推進	99
(2) 地域における環境教育の推進	100
(3) 学校における環境教育の推進	101
(4) 環境教育を支援するしくみづくり	101
<b>10 環境への負荷の少ない生活・事業活動</b>	<b>104</b>
1. 環境への負荷の少ない生活・事業活動の現況と課題	104
(1) 環境への負荷の少ない生活	104
(2) 環境への負荷の少ない事業活動	104
2. 環境への負荷の少ない生活・事業活動に関する県の取組	105
(1) ライフスタイルの転換	105
(2) 環境への負荷の少ない事業活動の促進	106
(3) 環境共生型の産業の振興	108
(4) 環境と調和した農林水産業の推進	108
<b>11 県民との協働・連携</b>	<b>112</b>
1. 私たちの環境行動宣言 かながわエコ10 (てん) トライの推進	112
2. 森林再生パートナー制度	115
3. 丹沢の緑を育む活動	115

4. 子ども里地里山体験学校	116
5. 流域環境保全活動の推進	116
(1) 桂川・相模川流域協議会	116
(2) 酒匂川水系保全協議会	117
6. ボランティア活動の推進	117
12 環境配慮への県の率直的取組	118
1. 神奈川県環境方針	118
2. 地球温暖化防止に向けたプログラムの進捗状況	119
3. 循環型社会づくりに向けたプログラムの進捗状況	119
<b>第3部 資料</b>	<b>120</b>
環境用語の解説*	121
* 「環境用語の解説」に掲載している環境用語のうち、本文に記載のあるものは、 各節の初出箇所に表示（例： <u>地球温暖化</u> ▼）をしています。	
御意見・御感想をお聞かせください	130

### 「持続可能な開発目標(SDGs)」とは

SDGs(Sustainable Development Goals)とは、2016年から2030年までを期間とする持続可能な開発目標で、17の目標(ゴール)と169のターゲットから構成されています。先進国・発展途上国を問わず、全ての国に普遍的に適用され、「誰一人取り残さない」を理念としています。経済・社会・環境の三側面を不可分のものとして、統合的に取り組んでいくこととしています。持続可能な開発のキーワードとして「5つのP」、すなわち、人間(People)、地球(Planet)、繁栄(Prosperity)、平和(Peace)、連帯(Partnership)を掲げています。目標の達成のためにバックキャスティング(ゴールに向けて逆算して現在の行動を決める方法)の考えを取っていることも特徴の一つです。

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

